

LITTLE DUST BOY

ほこりくん



PORUKUN AND HOKORIKUN

MADE IN JAPAN

SUGINAKA MOMOKO

あるもりのおおきなきのねもとに、ちいさないえがひとつありました
ちいさないえはいつもドアもまどもピッチリとじて、カーテンも
しまっていました
このちいさないえには、ポルくんというこびとのおとこのこが
ひとりくらしています

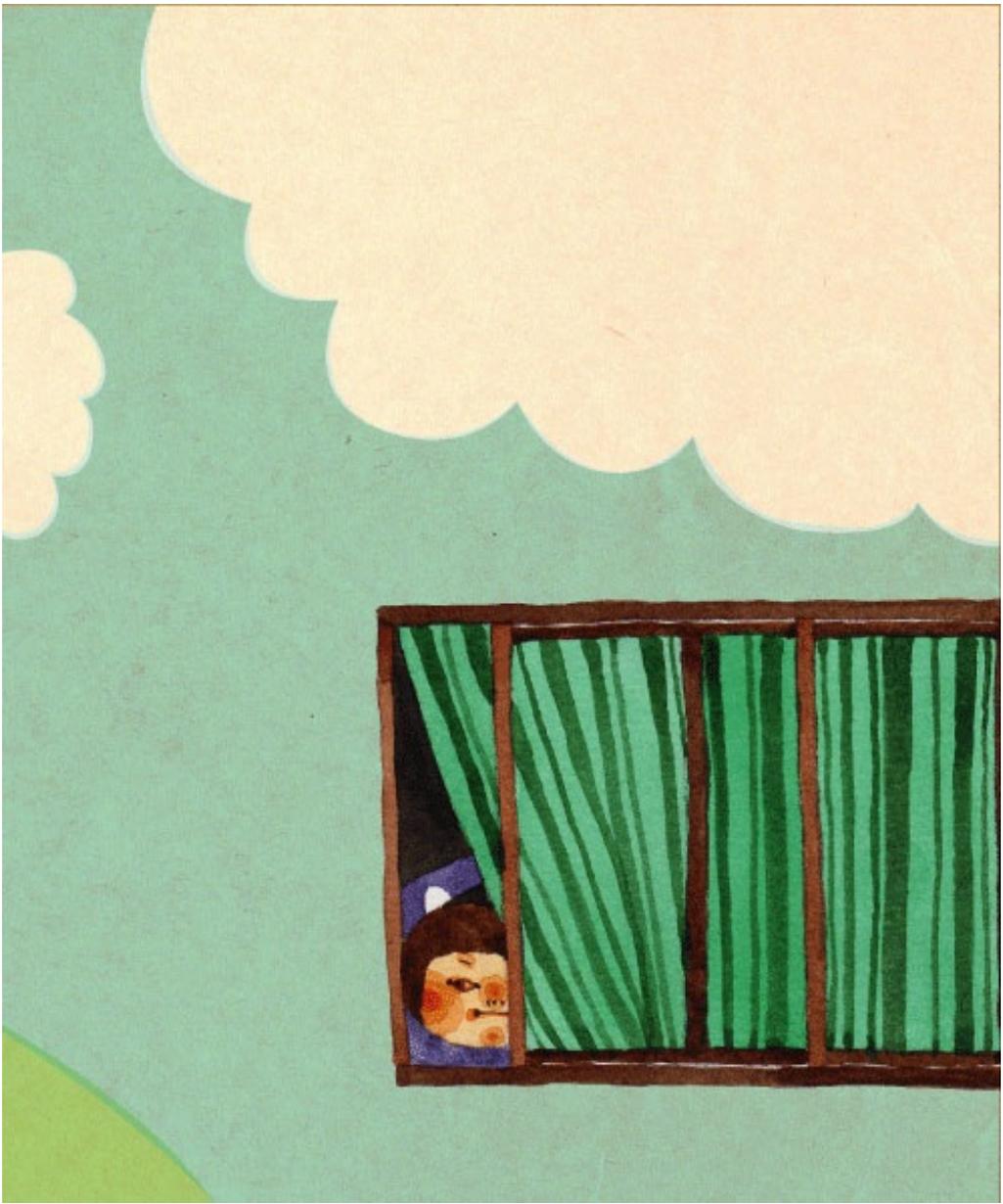


ポルくんはとってもひねくれもの
いつもちいさいえのなかにとじこもっていつもひとりぼっち
まどもしめきっておそうじもしないものだからいえのなかはどんより
してほこりだらけです

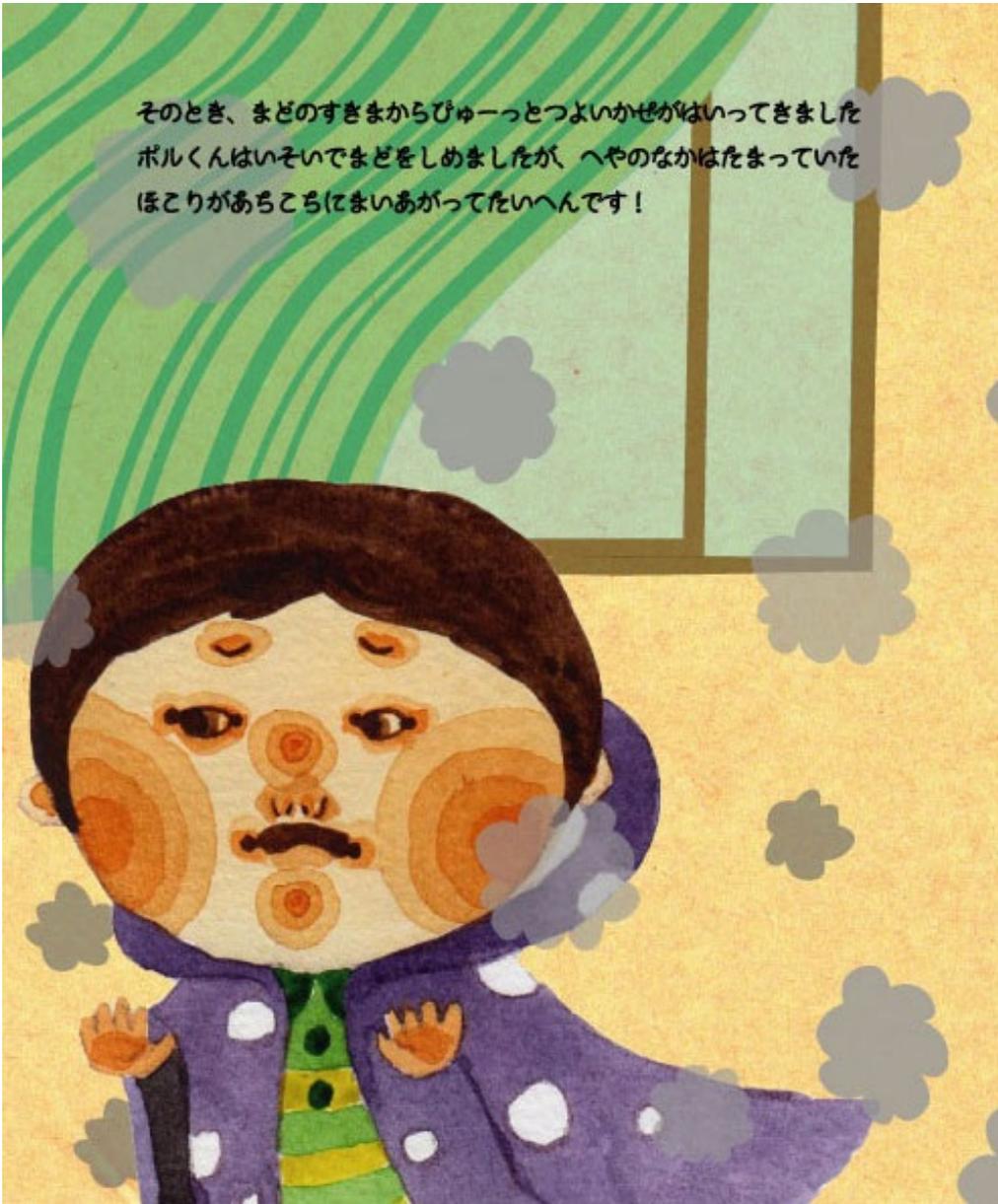


そとはとってもいいとき
こびとたちはたのしそうにはしりまわっています
ポルくんはちょっぴりまどをあけてそとをのぞいています
「ふん、そとなんてまぶしくってキレイさ」





そのとき、まどのすきまからびゅーっとつよいかぜがはいてきました
ポルくんはいそいでまどをしめしましたが、へやのなかはたまっていた
ほこりがあちこちにまいあがってたいへんです！



「まだなんかあけるんじゃないかって」
ポルくんはあたまからふとんにくるまってひねくれてしまいました



ボルくんがふとんにくるまっているあいだに、へやのすみでふしぎな
ことがおきていました
ちいさなほこりがひとつ、またひとつあつまって……





「ああーおなかがすいた」

ポルくんはようやくふとんからでてきて、シチューを食べはじめました



そのとき・・・



ポルくんはめをまるくしておどろきました
ちいさなほこりのかたまりがひとりでにうごいてシチューを
食べているのですから！

ちいさなほこりくんはあっというまにシチューをたいらげ、
テーブルの上ですやすやねむりはじめました





おっかなびっくりしばらくほこりくんをながめていたポルくんでしたが
クシュンとちいさくほこりくんがくしゃみをしたので、そっと
ちいさなハンカチをかけてあげました

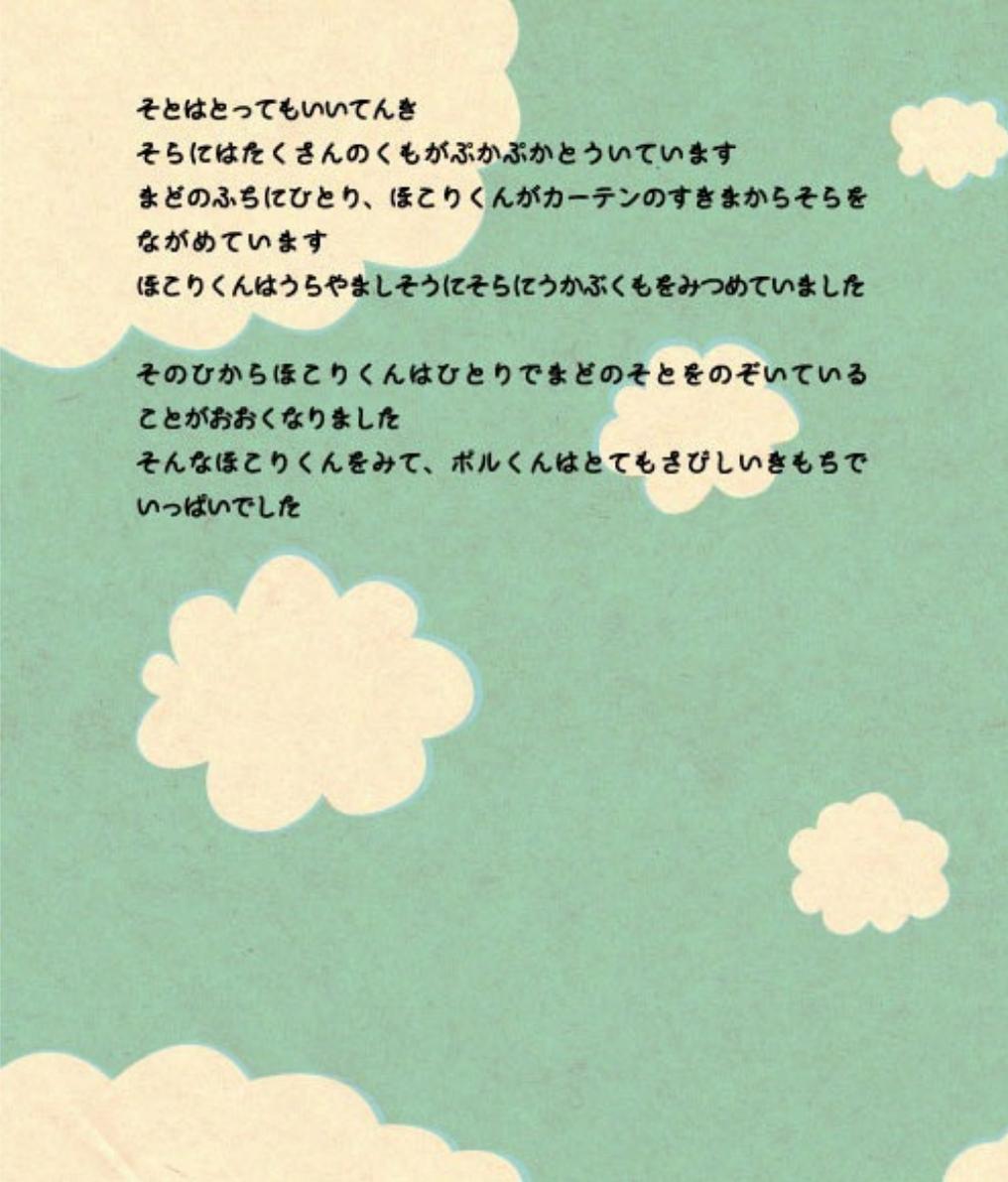
ひとりぼっちだったボルくんにちいさなかぞくができました
ぶっきらぼうなボルくんですが、ふうっとふいたらとんで行って
しまいそうなちいさなほこりくんをととてもたいせつにしました



ふたりはなにをするにもいっしょ
ほこりくんはふわふわとういて、いつもボルくんのかたに
ちよこんとすわりました



ポルクンのいえからはいつもあたたかいひかりとポルクンの
たのしそうなこえがもれていました



そとはとってもいいんき
そらにはたくさんのかぶかぶかとういています
まどのふちにひとり、ほこりくんがカーテンのすきまからそらを
ながめています
ほこりくんはうらやましそうにそらにうかぶくもをみつめていました

そのひからほこりくんはひとりでまどのそとをのぞいている
ことがおおくなりました
そんなほこりくんをみて、ボルくんはとてもさびしいきもちで
いっぱいでした





ほこりくんはちいさくくびをふって、ポルくんのかたにのろうと
しましたが、ポルくんがいきおいよくそっぽをむいてしまったので
ゆかにおちてしまいました





「ぼくもこんなほこりっほいへやはうんきりさ！」

ポルクンはそういうと、カーテンとまどをすべてあけてはたきを
ふりまわしはじめました

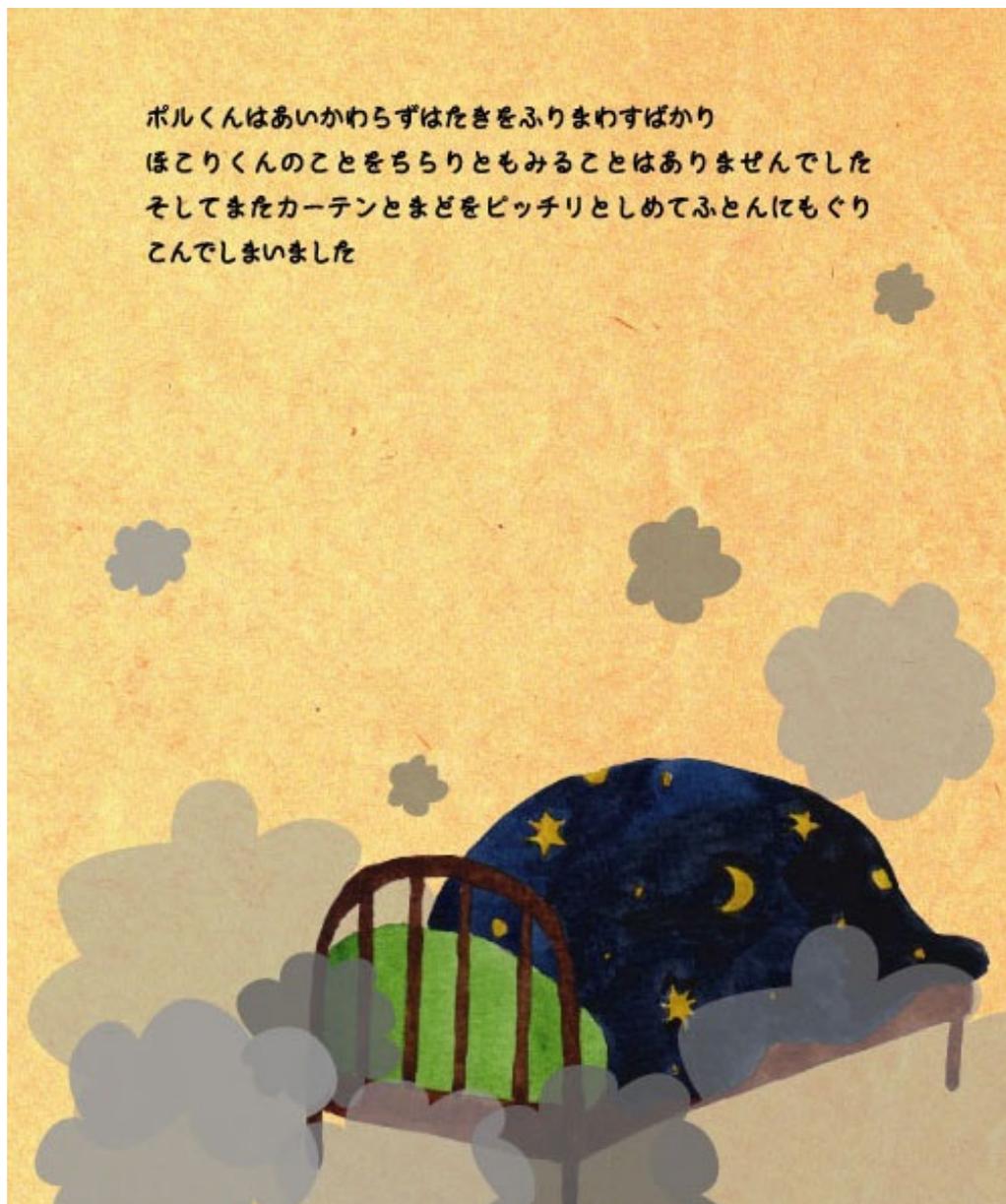
へやははそとからビュービューとかぜがはいる、ほこりがたつまき
のようにぐるぐるとまわってまどからとんとんとでいきました

ちいさなほこりくんにはひとたまりもありません
ついにほこりくんもまどからビューっとそとにとびだして
しまいました
そしてふわふわとそらにのぼってやがて見えなくなってしまいました





ポルくんはあいかわらずはたきをふりまわすばかり
ほこりくんのことをちらりともみることはありませんでした
そしてまたカーテンとまどをピッチリとしまめてふとんにもぐり
こんでしまいました





やがてボルくんはわんわんとなきだしました
すなおになれないボルくんはほこりくんとそとへでることが
できなかったのです
そしてやさしくほこりくんをみおくることもできませんでした
ボルくんははじめてさみしくてなみだをこぼしました

そのよる、もりにはおおつぶのあめがずっとふりつづいていました





あさにはあめはすっかりやみ、そらにはくもがきもちよさそうに
ふかふかうかんでいます

ポルくんはまぶしくてめをさしました

そのとき、ポルくんはカーテンからすけてみえるくものかげのなかに
ほこりくんをみたきがしました

ポルくんはいそいでカーテンをひらき、そらをさがしましたが
ほこりくんはいません





ついでポルくんはいえをとびたしました
ポルくんはもりのなかをむちゅうではしりました
そらをじっとみつめながらはしるのでなんどころびました
でもポルくんはあきらめずにながれるくもをおいかけてはしりました

そしていつのまにかもりをこえ、ちいさなおかたにたどりつきました
おかからはそらがよくみえます
しかしほこりくんはみつきりません
ポルくんはついですわりこんでなきだしてしまいました



ポルくんがいないとそこへちいさなこびとのおんなのこ
がやってきました

「どうしてないているの？きょうはとってもいいんきなのじゃ」

けれどもポルくんはないているばかり

「わたしとってもおもしろいくもをみつけておいかけてきたの
なかないで！ほら、みて！あのくも！まるでこっちにてを
ふっているみたい」

ポルくんはそらを見あげました

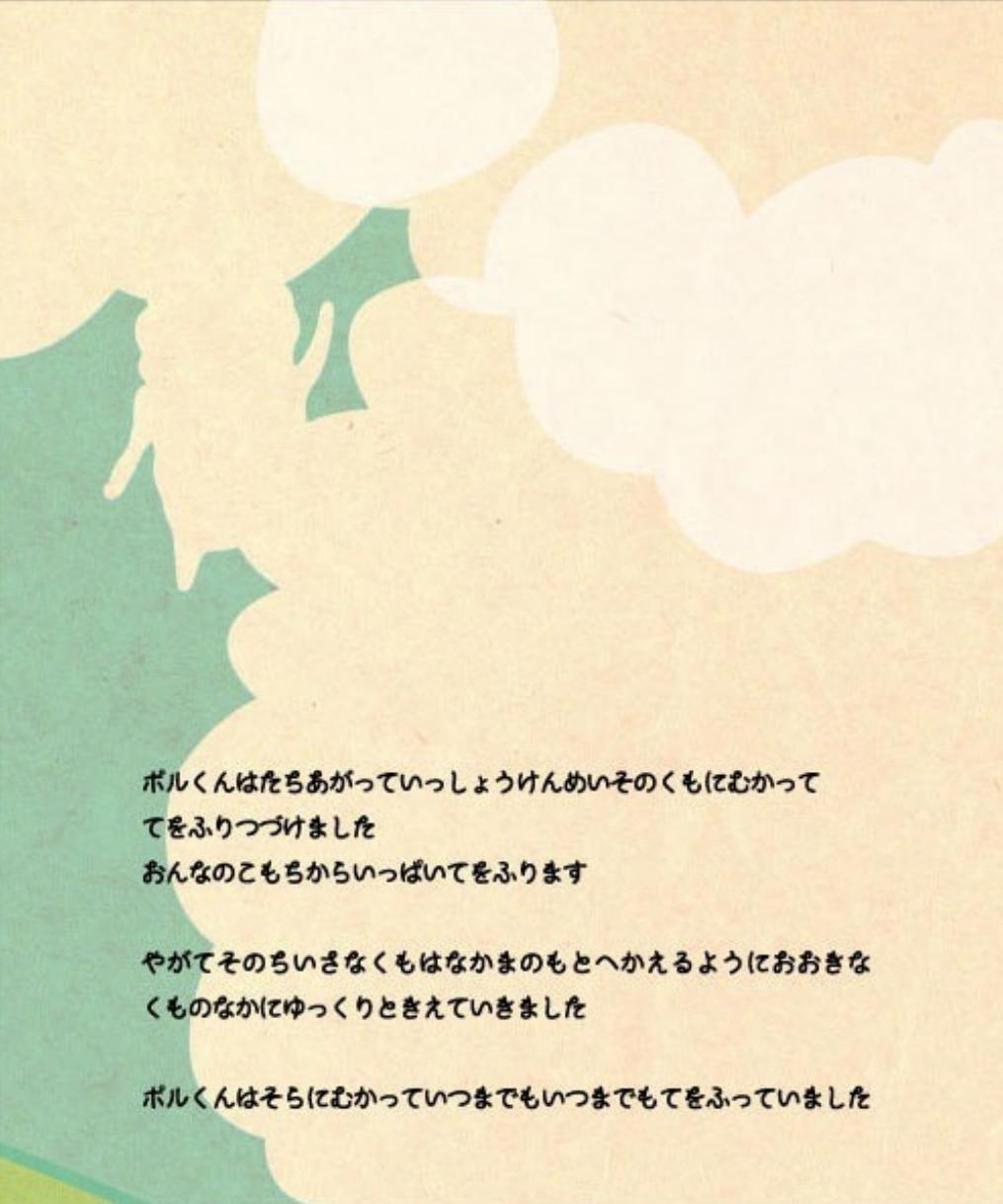


おおきなくものあいだにそのくもはいました
ちいさなちいさなかわいいくも
ほんとうにまるでこっちにてをふっているようです









ポルくんはたちあがっていっしょうけんめいそのくもにむかって
てをふりつけました
おんなのこもちからいっばいてをふります

やがてそのちいさなくもはなかまのもとへかえるようにおおきな
くものなかにゆっくりときえていきました

ポルくんはそらにむかっていつまでもいつまでもてをふっていました

もりにはきょうもたくさんのくもがぶかぶかうかんでいます
おかにはたくさんのこびとたちがたのしそうにはしりまわっています



そのなかにはたのしそうになかまとわらうボルくんがいました
ボルくんはもうひとりぼっちではありません





おおきなきのねもとにあるちいさいえのカーテンはいつも
きもちよさそうにそよそよとかぜにゆられています

おわり